

日本大学経済学部産業経営研究所 公開研究会

令和元年度統一テーマ 「社会構造の変化と産業経営」

第301回

講演テーマ

「新聞社のデジタル戦略に未来はあるか？」

朝日新聞社

デジタル・イノベーション本部

次長 水谷 健氏

日時:2019年10月3日(木) 18:00~19:30

会場:日本大学経済学部 3号館9階 3091教室

■推薦者の言葉■

新聞社の経営環境は今、厳しい状況に置かれています。電車の中で新聞を広げて読む風景は最近ではあまり見かけません。中でも若年層の新聞離れは深刻です。その背景にSNSをはじめとするインターネットの普及があるのは間違いありません。では、このまま新聞はオールドメディアとして衰退してしまうのでしょうか？そんなことはないでしょう。なぜなら、新聞社もデジタル技術を駆使した様々な対抗策を打ち出しているからです。

記事編集面ではAI技術を活用して自動で記事を作成しているほか、昔は新人記者が足で集めた「事故・火災」の発生情報も、今はSNSから拾い上げる自動情報収集技術によって収集しています。収益面でも、デジタル版のサブスクリプション(課金)モデル、デジタル記事のコンテンツ販売、デジタル広告、などの戦略を推進しています。

講演者の水谷健氏は、朝日新聞社のデジタル事業に長年携わってきました。同社は25年前、他社に先駆けてニュースサイト「asahi.com」を立ち上げたほか、NTTドコモ、au、ヤフー、楽天市場などのインターネット企業とも連携を深めています。最近ではLINEと協業して「子育て」「ひきこもり」などの社会テーマに取り組む記事を配信して話題になりました。講演では、こうした朝日新聞社の取り組みや海外メディアの事例などをまじえて、新聞社のデジタル戦略の現在と未来を語ってもらいます。



対象:一般・学生 ※聴講は無料です。

主 催 : 日本大学経済学部 産業経営研究所

問合せ : 日本大学経済学部 研究事務課

Tel: 03-3219-3309